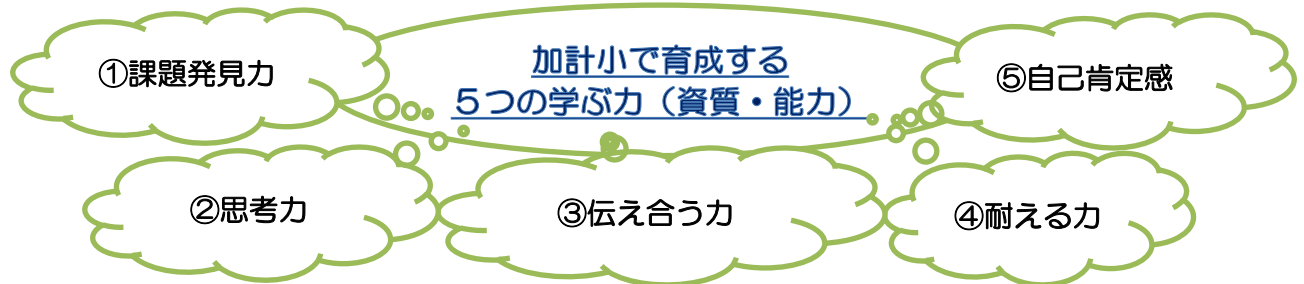




【学校教育目標】
自ら学び 自ら考え 行動する児童の育成
【めざす児童像】
5つの学び力を身につけ、深い学びを創ることができる児童



<研究主題>
 自分の考えをもち、対話の中で考えを深める児童の育成
 ～すべての活用と建設的相互作用が生まれる授業設計を通して～

<研究仮説>

「5つの学び方（すべ）」を獲得・活用したり、「建設的相互作用」が生まれたりする授業設計を行えば「5つの学び力」（課題発見力、思考力、伝え合う力、耐える力、自己肯定感）を育成することができ、「人間力につながる深い学び」を創ることができるであろう。

授業改善

加計小学校「5つの学び方（すべ）」

- ①「なぜだろう。」「どうしてかな。」という課題をもっているか。
- ②比べたり関係づけたりして考えているか。
- ③友だちと話し合い、自分の考えを深めたり広げたりしているか。
- ④「やるぞ。」という志をもち、最後まであきらめずに取り組んでいるか。
- ⑤自分のよさがわかり、それを活かそうとしているか。

建設的相互作用が生まれる知識構成型ジグソー法

- ・知識構成型ジグソー法とは、3つの異なる考えを組み合わせ、課題に対する答えを出す学習方法。
- ・エキスパート活動では、各エキスパート班が、授業の柱となる課題に答えを出すための部品となるそれぞれ異なる資料や活動に取り組む。
- ・ジグソー活動では、エキスパート活動で得た知識を活用し、違った考えを組み合わせながら授業の柱となる課題に答えを出す。
- ・クロストークでは、多様な解を一般化し、一人一人の納得がより深化することをねらう。

資質・能力の具体像

児童掲示用



	資質・能力	低学年	中学年	高学年	知的				自問・情緒	
					1年生	6年生	4年生	5年生	1年生	5年生
スキル	課題発見力	★「やってみたい」と主体的に課題をつかんだり、見つけたりする力。	★「なぜこうなっているのか。」と課題の意味を考え、解決に向けて取り組もうとする力。	★「なぜこうなっているのか。」と課題の意味を考え、解決に向けて取り組もうとする力。	★「やってみたい」と主体的に課題をつかんだり、見つけたりする力。	★「なぜこうなっているのか。」と課題の意味を考え、解決に向けて取り組もうとする力。	★「やってみたい」と主体的に課題をつかんだり、見つけたりする力。	★「なぜこうなっているのか。」と課題の意味を考え、解決に向けて取り組もうとする力。	★「やってみたい」と主体的に課題をつかんだり、見つけたりする力。	★「なぜこうなっているのか。」と課題の意味を考え、解決に向けて取り組もうとする力。
	思考力	★課題解決に向けて、これまでに学習したことを使って、解決方法を考える力。	★課題解決に向けて、知識や情報を使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、知識や情報を使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、これまでに学習したことを使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、知識や情報を使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、これまでに学習したことを使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、知識や情報を使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、これまでに学習したことを使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。	★課題解決に向けて、知識や情報を使って考える力。比較・対比・関係づけで論理的に考える力。
	伝え合う力	★伝えたい願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。	★伝えたい強い願いをもち、自分の考えを理由とともに伝える力。相手の話を大事に聞き、質問したり感想を述べたりする力。
意欲・態度	耐える力	★目標をもち、最後まであきらめずに取り組む力。	★失敗してもあきらめずに、目標に向けて前向きに努力し続ける力。	★困難なことに会っても課題の解決に向けて、臨んで努力し続ける力。	★目標に向かって最後まで取り組む力。	★困難なことに会っても課題の解決に向けて、臨んで努力し続ける力。	★失敗してもあきらめずに、目標に向けて前向きに努力し続ける力。	★困難なことに会っても課題の解決に向けて、臨んで努力し続ける力。	★目標をもち、最後まであきらめずに取り組む力。	★失敗してもあきらめずに、目標に向けて前向きに努力し続ける力。
	自己肯定感	★将来の夢をもち、何事にも前向きに取り組む力。	★自分のよさに気づき、いろいろなことに挑戦し、努力し続ける力。	★学び合う楽しさを感じ、自分の成長に誇りを持ち、努力し続ける力。	★自分の好きなものや得意なことを活かす力。	★自分のがんばりや成長が分かる、自分の長さを活かそうとする力。	★自分のよさに気づき、いろいろなことに挑戦し、努力し続ける力。	★自分のよさに気づき、いろいろなことに挑戦し、努力し続ける力。	★自分のよさに気づき、いろいろなことに挑戦し、努力し続ける力。	★自分のよさに気づき、いろいろなことに挑戦し、努力し続ける力。

取り組み① ～協調学習～

【協調学習】建設的相互作用が生まれる授業設計を行うために、「知識構成型ジグソー法」を取り入れた授業作りを行い、主体的に活動し、考えを深める児童の育成を目指す。

○期待する学びの姿をはっきりさせておく

- 各活動、終末で期待する解を基準として授業中での学びの姿のイメージ化

○児童生徒の学びの事実から授業を評価する

- 授業前後の記述の変容、授業者以外の教員による個の見取り（写真、ミーティングレコーダー、ビデオなどの活用）

○日々の授業の中で「意図ある授業づくり」

- 「対話したい、解決したい」を引き出す魅力ある課題の工夫
- 意図的な対話の設定
- 振り返りの充実

授業改善



学び合い

取り組み② ～総合的な学習の時間～

【目標】身近なひと・もの・ことに主体的に働きかけ、仲間と協力して探究的な学習を行う中で、学び方やものの考え方を身につけるとともに、自己の生き方を考えようとする。

○自己との関係で見つめ、振り返り、問い続けていこうとする、課題解決的な活動が発展的に繰り返されていく単元開発

○考えるための技法の活用

○教科横断的な学習

○地域とのつながり

6年生 加計の歴史探検隊！

ゲストティーチャーを招いて、地域の百句苑を訪れました。地域の先生に教えていただいて俳句をつくり、百句苑に飾りました。



3年生 自然いっぱい！作物いっぱい！わたしたちの町
福井県荒土小学校とのテレビ会議を通して、それぞれの地域の共通点や相違点を見つけました。改めて安芸太田町の良さを実感することができました。



学習者基干・能動的・深い学び

成果と課題

成果

○児童に行った資質・能力に関する学び方アンケートの結果、5つの全ての項目において肯定的評価が6月より12月が上回っていた。

○建設的相互作用が生まれる授業設計を行うために、「知識構成型ジグソー法」を全学年で実施したり、「自分ごとの問い・学び合い・分かる・振り返り」のある日々の授業改善を図ったりした。対話を通して（伝え合う力）、自分の考えを広げたり深めたりし（思考力）、最後まであきらめず解を導き出そう（耐える力）とする姿が見られた。

○総合的な学習の時間では、学習したことから新たな課題を見付け、さらなる問題の解決を行ったり（課題発見力）、自らの生き方や生活に生かそうと振り返ったり（自己肯定感）する姿が見られた。

課題

○校内で「深い学び」の児童の姿についての共有化を図り、さらなる研究内容の改善が必要である。
○資質・能力に関する評価方法の研究を重ねる。

比べたり関係付けたりして、問題解決にとりくんでいる。（思考力）



「なぜだろう。」「どうしてかな。」という課題をもって問題解決に取り組んでいる。（課題発見）

